

あなたの自宅の対策は大丈夫？／

# めぐろ水防ウォークラリー

家にあるものでできる  
浸水対策は？

避難することになったら  
何を持って行く？

うちの台風対策は  
問題ないかな…

目黒区はどんな  
対策をしているかな…

目黒区のブースを回って、風水害へ備えましょう！

## コーナー①

### 自宅がどんな場所にあるか知っておこう！



1. あなたの家はどんな場所にありますか？大雨で目黒川が氾濫したら、マンホールから水が吹き出たら、最大でどのくらいの浸水が予想されますか？  
コーナーにあるハザードマップの自宅の場所にシールを貼って、浸水深を確認しましょう。

⇒ 自宅の浸水深は \_\_\_\_\_ mです。

2. あなたの家の浸水深を自分の身長と比べてみましょう。

考えてみよう！

3. 大雨や台風の際、自宅の状況によっては、浸水している地域を避けて避難をする必要がある場合も。  
あなたはどこの避難所に避難しますか？

⇒ 私が避難する避難所は \_\_\_\_\_ です。

※風水害時は、状況に応じて、区が開設する避難所を判断します。  
実際に開設されている避難所はホームページ等でご確認ください。

## コーナー②

### 災害への備えは十分ですか？



1. コーナーの模造紙に、自宅ですべて実際に行っている災害への備えを自由に書いてみましょう。
2. 他の人はどんな対策をしているのか、書込みを読んでみましょう。
3. 参考になった対策があればメモをとりましょう！

## コーナー③

### いざというときに取るべき行動は？



1. 避難のタイミングは家族や自宅の状況、自宅がある場所によって異なります。  
コーナーの避難行動フローを見て、あなたが風水害時に取るべき行動を確認しましょう。

⇒ 私は( 垂直・立ち退き・在宅 )避難をします。  
立ち退き避難をする場合、私が避難するのは、警戒レベル \_\_\_\_\_ からです。

※避難行動フローは目安です。

## コーナー④

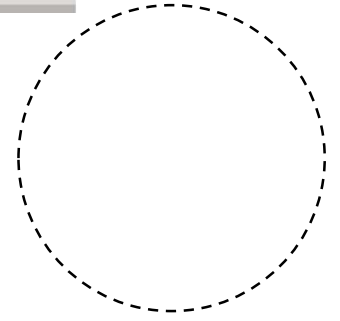
### 自宅に留まることになったら、何が必要？



1. 大雨や洪水により、自宅の周辺が浸水をして、一時的に家の外に出られなくなることもあるかもしれません。避難所に行けずに自宅で**垂直避難**や**在宅避難**をすることになるとしたら、事前に必要な準備は？

⇒ 備蓄しているものについて、以下のチェックリストにチェックしてみましょう。

- |  |  |
|--|--|
| <input type="checkbox"/> 飲料水(1人1日3ℓ程度)   | <input type="checkbox"/> 生活用水(風呂等に汲み置き習慣を) |
| <input type="checkbox"/> 食糧(最低3日分～目標7日分) | <input type="checkbox"/> 備品等(カセットコンロや照明等)  |
| <input type="checkbox"/> 衛生用品(おむつ、生理用品等) | <input type="checkbox"/> ペット用品 等           |



## コーナー⑤

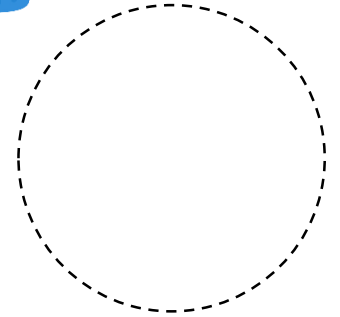
### 災害の後、ごみの掃除は誰がやる？



1. 近年、台風等による風水害の被害は広範囲に及び、大量のごみ(災害廃棄物)が発生しており、普段私達のごみを回収している清掃事務所などがその回収を行います。東日本大震災の時には大量の災害廃棄物が出ましたが、それを**清掃車(2t車)**で片づけるとしたら何台分になるでしょう？

⇒ 約 \_\_\_\_\_ 台分

2. 清掃事務所は他にどんな仕事をしているか、コーナーのパネルから学びましょう



## コーナー⑥

### 大雨による浸水や川の氾濫にどう対応する？

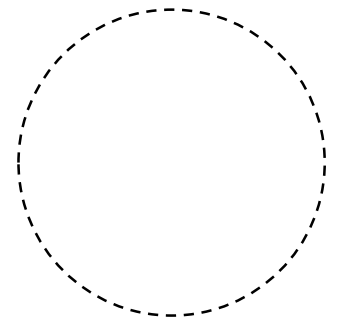


1. 目黒川が氾濫しそうになると、川沿いの警報器からサイレンが鳴ります。警戒・危険水位警報を聞いてみましょう。
2. 目黒区には66か所の土のう置き場があります。あなたが土のうを取りに行くとしたら、どこに行きますか？

⇒ 住 所 ( \_\_\_\_\_ )  
設置場所 ( \_\_\_\_\_ )

3. 実際に土のうを取り出してみましょう。

4. 土のうが無くても、家にあるもので簡単に浸水対策が出来ます。区職員から浸水を防止する方法を学びましょう。



# 目黒区の風水害対策について

## 防災情報はこちらから

### ▶水害ハザードマップ(防災行動マニュアルP56~P59)

浸水が予想される区域や程度などを掲載しています。総合庁舎本館1階区政情報コーナー、防災センター、各地区サービス事務所で配布しております。(コード①)

(コード①)



### ▶防災気象情報メール(防災行動マニュアルP43)

Eメールアドレスを登録すると、パソコンやスマートフォンなどに、大雨、洪水などの注意報・警報のほか、目黒川の洪水予報等を配信します。(コード②)

(コード②)



### ▶防災行動マニュアル

災害時の行動についてまとめた冊子を、総合庁舎本館1階区政情報コーナー、防災センターで配布するほか、区HP(コード③)でご覧になれます。

(コード③)



### ▶東京アメッシュ

都下水道局が提供する、精度の高い降雨情報システムです(コード④)。

(コード④)



## こんなことも考えておきたい

### ▶マイ・タイムラインをつくっておく

マイ・タイムラインとは、災害時の避難行動を一人一人があらかじめ決めておくものです。詳細は区HP(コード⑤)をご覧ください。

(コード⑤)



### ▶ペットの防災も考えておく

災害が発生すると、人間だけでなく、飼育されているペットも被災します。大切なペットを守るために、十分な備えと対策をしておきましょう。詳細は区HP(コード⑥)をご覧ください。

(コード⑥)



今日知ったこと・学んだことはこちらのラリー用紙に記入し、  
防災行動マニュアルに挟んで風水害への備えに活用してください！

(作成：令和6年5月12日 目黒区防災課)